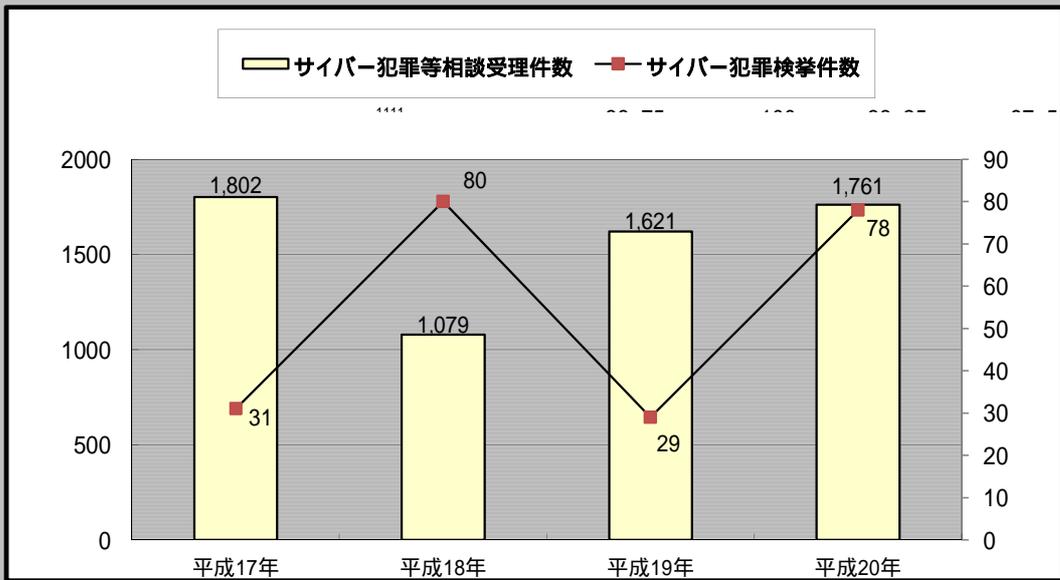


業務名	サイバー犯罪対策の推進
-----	-------------

業務に関する統計

項 目	統 計 の 推 移				単 位
	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	
サイバー犯罪等相談受理件数	1,802	1,079	1,621	1,761	件
サイバー犯罪検挙件数	31	80	29	78	件
	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	単 位
	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	単 位



業務の主なコスト

	事 業 名	平成20年度事業費(千円)	平成21年度事業費(千円)
1	生活安全警察費	576	557
2	サイバーポリス110事業費	4,685	4,321
3			
4			
5			
6			
7			
8			
	合 計	5,261	4,878

平成20年の取組み

警察署に対するサイバー犯罪支援システムの一層の活用を推進した結果、インターネットを利用したオークション詐欺事件の検挙など、ネットワーク利用犯罪78件を検挙した。

第一線の捜査員17名を対象としたサイバー犯罪対策専科を実施するとともに、平成20年度サイバー犯罪対策本部員及びサイバーテロ対策推進本部員（計62名）に対する合同研修会を開催し、サイバー犯罪捜査に資する教養を実施した。

県民等の情報セキュリティ意識高揚のため、情報セキュリティアドバイザー等による防犯講習会等を236回（受講者数23,674人）を実施するとともに、「情報セキュリティの日」に合わせ、三重県インターネット防犯連絡協議会と連携を図り、街頭広報啓発活動を実施した。

課題と平成21年の取組み

警察によるサイバーパトロールを実施するとともに、民間パトロール員等への研修会を開催し、民間パトロール員等によるサイバーパトロールの強化を図るなどして、インターネット上の違法・有害情報の発見に努める。違法情報については積極的に事件化を図るとともに、有害情報についてはホットラインセンターを活用して削除依頼をするなど、サイバー空間の環境浄化を図る。

関係団体と連携して県民への広報啓発活動を推進し、県民の情報セキュリティ意識の向上を図る。

年々悪質・巧妙、複雑化するサイバー犯罪に対応するため、第一線捜査員等を対象とした専科、研修会を積極的に実施し、サイバー犯罪捜査に関する技術・知識の習得を図る。